



学習通信

～新学期はスタートしています～

学習指導係発行（第1号）

令和2年5月21日

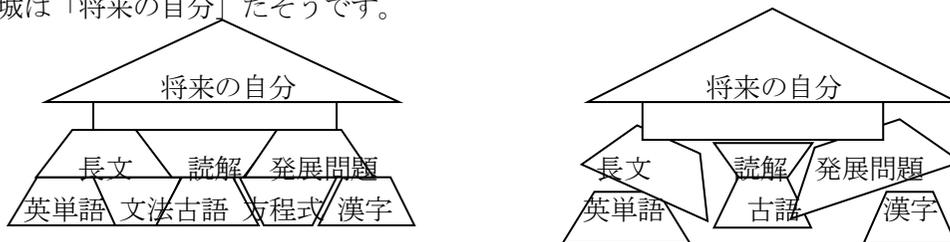
1. いま自分が出来ることを

○計画を立てて課題をこなしていますか？

令和2年度、1年生は高校生活が、2、3年生は新学期が始まって1か月半がたちました。本来ならば、クラス内で親しい友達も増え、授業のリズムにも慣れてくる頃のはずですね…。ところが、本年度は皆さんご存じの通り、どうしようもない事情によって休校せざるを得ない状況が続いています。何度も休校の日程が延長され、各教科からの課題もさらに増えていく中で、「将来の目標が立たない」「何のために勉強するのかわからなくなってきた」という思いが募ってきている人もいないではないでしょうか。

けれども、このようなときこそ、出来ること、やっておくべきことがあります。それは、「石垣」をつくることです。

ある先生が、学校で学ぶ物事を城の「石垣」に例えていました。石垣の上には城がありますが、城は「将来の自分」だそうです。



石垣がスカスカだと、その上の将来の自分は不安定な状態になってしまいます。将来の自分をしっかりと石垣の上に確立できるようにすることが大切です。そのためまずは、学校の授業がいつから始まっても自分が遅れをとらないよう、指示された箇所をなんとなく読んだり書いたりするだけでなく、しっかりと定着させることを心掛けてください。各教科の学習課題は毎週金曜日、本校のホームページにて更新されていますので、こまめにチェックをし、「最初の授業で提出」「最初の授業で確認テスト」等の指示を注意深く確認しましょう。

学習関係の提出物も、休校延長にともない、締め切りを、**次の登校日**とします。学年ごとの提出物は以下の通りです。

1年生

- ・スタディサポートマークシート4枚・スタディサポート活用BOOK（答え合わせも）
- ・希望選択授業仮申込書（希望者のみ・保護者印必要）

2年生

- ・スタディサポートマークシート4枚・スタディサポート活用BOOK（答え合わせも）
- ・土曜サブリ授業仮申込書（希望者のみ・保護者印必要）

3年生

- ・土曜サブリ授業仮申込書（希望者のみ・保護者印必要）
- ・河合マーク模試・河合全統一記述模試答案（国公立のみ）

※3年実力判定テストは、次回登校日の数日後に行われます。（裏面にも掲載）

2. 家庭学習

○課題が終わったら？

休校中の課題を早くに着手しほぼ終了したという人、素晴らしいです！課題は提出するもの、後日授業内で確認テストが行われるもの等、様々ですね。暗記の課題は繰り返し確認しましょう。提出するワークやレポートも、一度はきちんと見直しましょう。授業が始まる時に忘れることのないようにとりまとめて、持参する準備もしておくが良いです。そして、今後の家庭学習に欠かせないものとなるのが、「スタディサプリ」です。

○スタディサプリの導入について

本校では、本年度「スタディサプリ」および「スタディサプリ ENGLISH」を全校生徒を対象に、導入することが決定しました。「スタディサプリ」はインターネットを通じてさまざまな動画の講義を受講することのできる、家庭学習に最適な学習サービスです。

スタディサプリの特長

- ・ **講義の量**が非常に豊富で幅広い学力に対応できます。
…「ベーシック」「スタンダード」「ハイレベル」など様々なレベルの講義あり。
- ・ **時間を有効に活用**して学習することができます。
…自分のスケジュールに合わせて、いつでもどこでも繰り返し視聴が可能。
- ・ **受験勉強**に役立つ講座が豊富で塾や予備校の代替手段になります。
…入試問題を扱った問題あり。共通テスト対策講座もリリース予定。
- ・ **資格対策**にも役立ちます。
…英検対策・公務員試験対策・簿記対策等あり。

5月14日を目安に、学校から ID とパスワード、マニュアルを郵送します。今後は予復習の教材の一つとして、学校の授業でも活用機会を増やしていく予定です。初めての人も、昨年度から登録をしている人も、どんどん利用していきましょう！

○Classiの入力をしていますか？

休校中は、Classiの学習記録を入力することになっています。毎日、自分自身の学習がどのくらい進んだかが分かります。記録を確認した先生からもコメントやメッセージが入っていますので、質問や話したいことがあれば、「本日の振り返り」に記入してください。休校が長引き、記録から遠のいている人も多いようですが…**Classiは毎日記入**しましょう。

学習が計画通りにいなくても、その事実を記録に残しておけば、今後の学習計画を立てるための手がかりになります。計画を立てるのがどうも苦手だ、という人は…4月の始業式、入学式の日配布された白い冊子の存在を忘れていませんか？そう、**学習手帳**です！こちらも利用しましょう（詳細は裏面）。

3. 学習手帳について

○学習手帳の使い方

学習手帳は「これからのこと」を記録するツールです。

- ・部活動の予定
- ・家の用事
- ・テストの日程 などなど…

しかし、予定を書き込むだけでは学習手帳を使いこなせていません。具体的にどのような使い方をすれば、良い結果につながるのかを以下で紹介します。

例) 定期試験に向けて

テストの目標を書く

テストで各科目 80 点を取りたい！

※現実的な目標にしよう

目標達成のための計画を記入

数学は苦手だから、得意の地歴公民の 2 倍の時間をかけようか…

※現在の自分を冷静に分析しよう

計画通りに実行できたか記入

日々の学習目標をどれくらい達成できたのかを確認する

※計画が簡単すぎることや
難しすぎる場合があります

テストの結果を振り返る

計画した内容でどのくらいの結果につながったかを検証する

※苦手だった数学は 2 倍の時間で
足りたのか？

次回のテストで反省を活かす

前回の勉強量で 80 点を取れなかった科目は勉強量を増やし、取れた科目は目標を上げよう。

この流れは学習はもちろんのこと、部活動や将来の仕事にも必要なことです。学習手帳

で目標やそれに向けた努力(学習内容)を記録し、さらに、C l a s s i にもど

のくらい学習が進んだかを記録して、良い結果に繋げましょう。

4. 様々なテストの違い

○高校生活で受けるテストには、様々な種類があります。

- ① 定期試験(年間4回実施[3年生は3回])…全学年対象
→ 普段の授業内容の理解度を測る各科目のテスト
- ② スタディーサポート…1、2年生対象
→ 普段の授業内容の理解度を測るマークシート+記述方式のテスト
- ③ 実力診断テスト…2、3年生対象
→ 普段の授業内容の理解度を測る、発展問題が含まれた記述式のテスト
- ④ 外部模試(河合塾・駿台・東進など)…全学年対象
→ 入試問題を想定した応用問題で、マークシートまたは記述式のテスト

①はおなじみのテストですが、近年の教育方針に従って「思考力」や「判断力」、「表現力」を見るための、記述型式の問題が出題されています。知識の習得は大切ですが、答えの導き方や考え方を文章で表現していくことを意識していきましょう。

②と③は自分の成績が「GTZ」という値に換算されます。この値は全体の出来具合によって変わるものではなく、「全体の何%が正答ならA1」というように決められています。

④は自分の得点とは別に「偏差値」が出されます。この値は自分の得点が全体のどのあたりに位置するかを把握するための値ですので、全体の出来具合で変化します。志望校決定のための客観的な指標となるので、大学や短期大学への進学を考えている人は受験が必須です。本番の緊張感を味わうためにも、外部模試を利用しましょう。入試本番になって、緊張して実力を出し切れなかったり、どのような流れで1日が動いていくかわからなかったりしては、いい結果につながりません。ひとつの予行演習だと思えば、それだけでも勉強になります。

ただし本年度は、予定変更をせざるを得なくなった試験がいくつかあります。現時点での変更点は以下の通りです。

- ・ 3年実力診断テスト(全員) …次登校日の数日後(現時点では6月3日実施予定)
- ・ 3年河合マーク・記述模試(5月9、16日国公立対象) …自宅受験(5月14日郵送)
- ・ 1、2年スタディーサポート(全員) …自宅受験(次の登校日にマークシート提出)
- ・ 1、2年河合模試(5月23日・国公立対象) …実施無し
- ☆ 2、3年生小論文模試(全員) …自宅受験(予定は追って知らせます。現代文Bの課題「小論文チャレンジノート」は最初の授業で提出です。)

外部模試を受けたいと考えている人は、今後の『年間模試スケジュール』や、定期的に配布される模試の案内を確認してください。模試がいつ行われても対応できるよう、自宅学習でしっかり石垣を築いていきましょう！